



社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル
TEL(03)3357-3741/FAX(03)3357-7444
<http://www.jcbl.or.jp/> E-mail:info@jcbl.or.jp

2009年8月 20 日

コントラクトブリッジ「第1回ワールドユースコンGRESS」イスタンブール大会 『日本&チェコ』チーム、優勝！

世界ブリッジ連合(WBF。本部：パリ)が8月15日から23日までの9日間、トルコ・イスタンブール、イエディテペ大学で開催中の「第1回ワールドユースコンGRESS」チーム戦部門で、日本とチェコの連合チームが優勝、日本のブリッジ界で初のユース(26歳未満)世界チャンピオンが誕生しました。

予選を2位で突破して臨んだ決勝トーナメントは、強豪国揃い。オランダ代表チーム、イタリア代表チームをそれぞれ逆転で制しての快挙でした。『日本&チェコ(JAPAN & CZECH REPUBLIC)』チームの日本人メンバーは、三浦裕明選手(23歳)ー小池紀彰選手(22歳)の2名。チェコのメンバー2名とはオンライン・ブリッジを通じて知り合い、チームを編成、大会間際の練習も時差に悩みながら連日連夜オンラインで行なっていた参加でした。

同大会は、「平和につながるブリッジ(Bridge for Peace)」をモットーにしているWBFが各国の若いプレイヤー間の交流促進をはかるために多国間でのチーム編成を奨励した大会で、27ヶ国・地域から189人の選手、計40チームが参加しています。(社)日本コントラクトブリッジ連盟からは優勝チームの日本選手2名の他にもう1チーム(『JAPAN』チーム、4名)を派遣しています。『JAPAN』チームは40チーム中 25-26位タイの結果で、残念ながら予選突破はなりませんでしたが、平均年齢21歳に満たない若い選手たちは世界を相手に将来に繋がる健闘をしました。現在大会は、チーム戦を終了、続いて行なわれているペア戦においても三浦選手をはじめ選手6名、世界一をめざして戦っています。

これまでの国際試合において、日本ユース代表チームは2005年のパシフィック・アジア(PABF)選手権で初優勝を果たしていますが世界大会での優勝は初めてとなります。ユース代表はまた、今年のPABF選手権U26部門で入賞、来年開催予定の世界ユースチーム選手権大会への出場が決定しています。

今回の優勝により、日本ブリッジ界にはシニア部門(2008年「第1回ワールドマインドスポーツゲームズ」)とユース部門の2部門で世界チャンピオンが誕生しています。この大会の後、8月29日から9月12日までブラジル・サンパウロで世界選手権大会が開催され、オープンチーム、ウィメンズチーム、そしてシニアチームが出場します。今後の活躍にご期待下さい。

以上

[参考] 第1回ワールドユースコンGRESS 日本代表メンバー6名

★JAPAN & CZECH REPUBLIC チーム (監督：GIELKENS Ine 注)オランダの元ウィメンズ代表選手)

日本選手： 1)三浦 裕明(23歳、東京外国語大学出身) 2)小池 紀彰(22歳、大阪大学4年)

(チェコ選手：KOPECKY Michal、MACURA Milan)

★JAPAN チーム

3)貴戸 祥郎(22歳、大阪大学4年)

4)兼田 顕治(20歳、大阪大学3年)

5)村井 健多郎(21歳、学習院大学3年)

6)半田 康一(20歳、東京大学3年)

本件に関するお問い合わせ：(社)日本コントラクトブリッジ連盟 <http://www.jcbl.or.jp>
Tel:03-3357-3741 Fax:03-3357-7444 Eメール:info@jcbl.or.jp